

令和7年度 指定管理者モニタリング結果

施設名	千歳市サーモンパーク（千歳市道の駅（地域振興施設等）） ※以下、「道の駅」という。
指定管理者	株式会社ＴＴＣ
指定期間	令和5年4月1日から令和12年3月31日まで
評価担当	観光スポーツ部観光課

1 実施事業及び内容等	実施事業、実施期間、開館時間及び休館日 ●実施事業：道の駅の管理運営 ●実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで ●地域振興施設開館時間：午前9時から午後5時まで ・飲食物販売所の一部は午前10時から ・地域利便施設は通年24時間 ●休館日：なし ●公衆トイレ（1箇所）開場時間：通年24時間			
2 年間利用者数	(単位：人)			
	項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
	地域振興施設	825,192	703,310	121,882
	公衆トイレ(24時間)	274,571	272,105	2,466
	コンビニレジ数	41,355	63,950	△22,595
	合 計	1,141,118	1,039,365	101,753
	(参考) 月別利用者数 (単位：人)			
	項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
	4月	87,880	73,620	14,260
	5月	108,247	90,691	17,556
	6月	108,930	90,787	18,143
	7月	125,584	99,408	26,176
	8月	139,467	119,874	19,593
	9月	120,593	120,507	86
	10月	112,418	108,368	4,050
	11月	80,293	76,687	3,606
	12月	57,777	54,344	3,433
	1月	57,504	52,389	5,115
	2月	60,216	68,049	△7,833
	3月	82,209	84,641	△2,432
	○ 令和7年度の利用者は、前年度と比較し 101,753 人（9.8%）増加した。各種イベントの開催や新メニューの開発などを行い、メディアへの露出を増やしたことで来場者が増加した。			

3 事業収支
(決算状況)

(収入)		(単位：円)	
項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
指定管理料	7,272,728	7,272,728	0
事業収入	1,058,374,123	919,812,906	138,561,217
その他収入	10,017,724	12,661,696	△2,643,972
合 計	1,075,664,575	939,747,330	135,917,245

(支出)		(単位：円)	
項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
人件費	181,691,416	162,729,545	18,961,871
水道光熱費	24,499,648	26,524,420	△2,024,772
清掃衛生費	12,828,077	11,167,404	1,660,673
広告宣伝費	2,413,283	6,353,782	△3,940,499
販売促進費	23,885,209	14,350,744	9,534,465
リース料	40,442,660	37,113,660	3,329,000
消耗品費	12,483,008	13,152,043	△669,035
保険料	248,562	81,282	167,280
委託料	53,502,514	43,044,382	10,458,132
商品仕入	629,831,393	542,788,761	87,042,632
修繕費	8,386,621	5,493,790	2,892,831
手数料	32,935,865	27,822,349	5,113,516
租税公課	190,400	149,600	40,800
その他諸経費	2,922,957	2,773,130	149,827
営業外支出	4,459,829	4,543,282	△83,453
納入金	26,413,005	23,174,096	3,238,909
合 計	1,057,134,447	921,262,270	135,872,177

差引額	18,530,128	18,485,060	45,068
-----	------------	------------	--------

※当該指定管理者は企業会計基準を採用

※税抜経理方式を採用

○ 収支について、指定管理者へのヒアリングや支出証拠書類の確認を行った結果、妥当なものと判断する。

○ 収入は利用者が増加したことにより、前年度と比べ、135,917,245 円増加した。支出は水道光熱費や広告宣伝費などが減少した一方、売上げの増加に伴い、人件費、商品仕入、修繕費などが増加したことから 135,872,177 円増加した。差引額は前年度と比べ、45,068 円増加し、18,530,128 円となった。

<指定管理者との協定に基づく納入金>

市に対する納入金は、収入（消費税等込額）1,159,162,732 円の 2.5%に相当する 28,979,068 円となった。

4 管理運営状況

(1) 利用者からの評価

- ① 指定管理者が実施した利用者アンケート
実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日
【回収枚数：141枚】

- ② 市が実施した利用者アンケート
1回目 令和7年9月27日
2回目 令和8年1月10日
【回収枚数：224枚】

③ アンケート結果概要

性別

項 目	指定管理者	市
男性	35.5%	49.6%
女性	63.1%	50.4%
未回答	1.4%	0.0%

年齢

項 目	指定管理者	市
10代未満	18.4%	—%
10～20代	22.7%	21.5%
30～40代	19.1%	34.9%
50～60代	22.7%	38.9%
70代以上	12.1%	4.9%
未回答	5.0%	0%

住まい

項 目	指定管理者	市
千歳市	19.9%	16.5%
北海道内	39.7%	52.2%
北海道外	39.0%	30.8%
海外	0.7%	0.4%
未回答	0.7%	0%

利用目的（指定管理者は複数回答）

項 目	指定管理者	市
飲食	36.9%	34.4%
買い物	34.8%	33.1%
コンビニ	2.1%	—
キッズスペース	1.4%	2.2%
情報収集	2.1%	0.4%
トイレ	11.3%	10.3%
散策	5.7%	—
千歳水族館	34.0%	17.9%
インディアン水車	5.7%	—
イベント	7.1%	0.4%
その他	9.2%	1.3%
未回答	7.8%	0.0%

感想

項 目	指定管理者	市
大変良い	—	54.7%
良い	66.7%	36.4%
どちらかといえ ば良い	8.5%	—
普通	7.8%	6.2%
どちらかといえ ば悪い	3.5%	—
悪い	6.4%	1.8%
非常に悪い	—	0.4%
未回答	7.1%	0.0%

○自由意見、要望

館内については、施設の清潔さや活気が高く評価された。
施設で開催されるイベントやサーモンをコンセプトとする飲食・物販について、充実度や質の良さを評価するコメントが多かった。一方、施設の狭さや混雑時の動線に対する意見もあり、今後は充実度の高さに加え売り場配置を見直すなど、より快適な施設を目指すため、さらなる工夫が期待される。

【指定管理者の独自アンケート項目】

入館者構成

項 目	指定管理者
ひとり	19.9%
家族	64.5%
知人・友人	9.2%
職場	0.0%
その他	4.3%
未回答	2.1%

どの媒体で把握したか（複数回答）

項 目	指定管理者
テレビ・ラジオ	13.5%
観光情報誌	17.7%
フリーペーパー	2.8%
ホームページ	12.1%
口コミ	8.5%
その他	32.6%
未回答	12.8%

利用回数

項 目	指定管理者
はじめて	41.1%
2回	6.4%
3回以上	51.1%
未回答	1.4%

【市独自のアンケート項目】

来場方法（複数回答）

項 目	市
自家用車	62.7%
レンタカー	25.8%
徒歩	6.2%
路線・観光バス	3.1%
自転車	2.2%
その他	2.2%

利用頻度

項 目	市
はじめて	41.5%
年数回	40.2%
月1回程度	10.3%
週1回程度	3.6%
週複数回	4.4%
未回答	0.0%

(2) 事業報告書・現地調査に基づく評価

月例報告書及び年度終了後の事業報告書により、施設運営に関する業務、施設使用に関する業務、道の駅管理に関する業務、安全管理等に関する業務や施設及び設備の維持、管理に関する業務など、協定に係る業務について適正に行ったと評価する。

なお、自主事業については「5 自主事業の達成状況」のとおり。

(3) 職員配置、緊急対応、意見・要望・苦情対応及び個人情報管理

① 職員配置

・ 駅長	1 名
・ 正規雇用	2 5 名
・ パート・アルバイト等	4 5 名
合計	7 1 名

② 緊急時の対応

マニュアルや緊急連絡網を作成し、対応した。

③ 意見・要望・苦情対応

道の駅正面入り口に「アンケートボックス」を設置し、意見、要望を収集した。

④ 個人情報の管理

個人情報の利用後はシュレッダーにかけるなど適切に管理した。

(4) 施設修繕状況

協定書第 17 条により、年間 110 万円（消費税等込額）未満の施設の修繕等については、指定管理者が行うことを基本とし、随時協議のもと総額 1,244,100 円、計 9 件の修繕を行った。

5 自主事業の 達成状況	指定管理の提案による事業の実施状況 ① イベントの開催 地域の賑わい創出のため、季節ごとのイベントを多数開催し、利用者の増加や市民サービスの向上に努めた。 イベント詳細については、次のとおり。 <table border="1" data-bbox="568 432 1366 1122"> <thead> <tr> <th>期 間</th><th>概 要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/26～5/11</td><td>お花見祭</td></tr> <tr> <td>毎週土曜日(5月～11月)</td><td>サイコロチャレンジ</td></tr> <tr> <td>毎週日曜日(5月～11月)</td><td>じゃんけんチャレンジ</td></tr> <tr> <td>6/26～7/6</td><td>開駅 20 周年記念感謝祭</td></tr> <tr> <td>8/30</td><td>リニューアル 2 周年記念「夜祭」</td></tr> <tr> <td>8/26～8/31</td><td>支笏湖チップ丼販売</td></tr> <tr> <td>9/13～9/14</td><td>インディアン水車まつり</td></tr> <tr> <td>9/21～9/22</td><td>オータムビアフェス</td></tr> <tr> <td>10/11～10/13</td><td>秋の恵みと鮭と新米感謝祭</td></tr> <tr> <td>11/11～11/16</td><td>ありがとうサーモンフェスティバル</td></tr> <tr> <td>12/26～1/12</td><td>かにつゆフェア</td></tr> <tr> <td>1/24～1/25</td><td>ちとせ特産品祭り</td></tr> <tr> <td>3/20～4/5</td><td>春の鮭まつり</td></tr> <tr> <td>3/20</td><td>サーモンベーカーリーオープン</td></tr> </tbody> </table>	期 間	概 要	4/26～5/11	お花見祭	毎週土曜日(5月～11月)	サイコロチャレンジ	毎週日曜日(5月～11月)	じゃんけんチャレンジ	6/26～7/6	開駅 20 周年記念感謝祭	8/30	リニューアル 2 周年記念「夜祭」	8/26～8/31	支笏湖チップ丼販売	9/13～9/14	インディアン水車まつり	9/21～9/22	オータムビアフェス	10/11～10/13	秋の恵みと鮭と新米感謝祭	11/11～11/16	ありがとうサーモンフェスティバル	12/26～1/12	かにつゆフェア	1/24～1/25	ちとせ特産品祭り	3/20～4/5	春の鮭まつり	3/20	サーモンベーカーリーオープン
期 間	概 要																														
4/26～5/11	お花見祭																														
毎週土曜日(5月～11月)	サイコロチャレンジ																														
毎週日曜日(5月～11月)	じゃんけんチャレンジ																														
6/26～7/6	開駅 20 周年記念感謝祭																														
8/30	リニューアル 2 周年記念「夜祭」																														
8/26～8/31	支笏湖チップ丼販売																														
9/13～9/14	インディアン水車まつり																														
9/21～9/22	オータムビアフェス																														
10/11～10/13	秋の恵みと鮭と新米感謝祭																														
11/11～11/16	ありがとうサーモンフェスティバル																														
12/26～1/12	かにつゆフェア																														
1/24～1/25	ちとせ特産品祭り																														
3/20～4/5	春の鮭まつり																														
3/20	サーモンベーカーリーオープン																														
6 市民サービスの向上を図るための取組み	(1) ポスターの掲示、ホームページや広告媒体を利用し、道の駅のイベントPRを図った。 (2) 年末年始も休まず営業し、抽選会や福袋など楽しめるイベントを数多く実施した。 (3) イベント時には水族館や商店街などと連携して、来場者への対応などを行った。 (4) フードコートに食券機やモニターを設置し、円滑なサービスの提供を図った。 (5) 市民還元を目的として、物販の特別価格イベントを不定期に実施した。																														
7 評価 (総合コメント)	(1) 来場者数は、1,141,118 人（前年度比 109.8%）、収入は 1,075,664,575 円（前年度比 114.5%）となり、イベント開催やメニュー開発など常に新しい取組を実施したことにより、前年度から大幅に増加したことは評価できる。																														

	(2) 収支については、売上げの増加や支出の見直しなどにより、2年連続で1800万ほどの利益をあげ、千歳市への納入金についても、指定管理料である800万円を大幅に上回ったことは評価できる。 (3) 集客実績、事業収支及びアンケート調査の結果などから、本施設の管理運営は概ね良好であったと評価する。 (4) アンケート結果においては施設の清潔さや活気、飲食、物販の充実により多くの来場者が満足度を感じている一方で、来場者数に対する施設の狭さや混雑時の動線に課題があり、今後の満足度向上のためにさらなる工夫が求められる。 以上により、道の駅の管理運営に関して、適切に行ったと評価でき、今後においても市の観光拠点のひとつとして地元事業者との連携を強め、より集客効果のあるイベントの開催やオリジナルメニュー・商品の開発など、魅力的な道の駅に向けた更なる取組を期待する。
--	--